芸閣

～図書館だより～

第６号
２０２３年１０月
桐蔭図書館発行

芸閣…「うんかく」と読みます。
書庫、書斎という意味です。
（「**芸**」は書籍に挿む虫除けの香草）

私のペースで しおりは進む

（今年の読書週間の標語）

10月27日から11月9日は
読書週間です

おすすめ本

『夜空に泳ぐチョコレートグラミー』

町田そのこ 著　新潮社

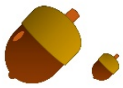
チョコレートグラミーとは、稚魚を口の中に入れて育てる魚のこと。あなたは何かに守られていますか。それはあなたにとって苦ではないですか。
つらい、しんどい、苦しい、逃げたい、でもここで生きていたい。この本はどんなあなたでも優しく包み込んでくれる短編集です。どうか最後まで読んでください。きっとあなたの背中を押してくれる一冊になるはずです。

（2年生図書局員）

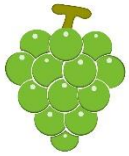
（裏面に新しく入った本の紹介を載せています）

新しく入った本の紹介

日本の小説



『母の国、父の国』小手鞠るい 著　さ･え･ら書房
『シタマチ・レイクサイド・ロード』濱野恭子 著　ポプラ社
『手で見るぼくの世界は』樫崎茜 著　くもん出版
『青の炎』貴志祐介 著　角川書店
『きょうの日はさようなら』一穂ミチ 著　集英社
『おくることば』重松清 著　新潮社
『できない男』額賀澪 著　集英社
『人外サーカス』小林泰三 著　KADOKAWA
『空への助走　福峰工業高校運動部』壁井ユカコ 著　集英社
『レゾンデートルの祈り』楪一志 著　KADOKAWA
『ハンチバック』市川沙央 著　文藝春秋
『この夏の星を見る』辻村深月 著　KADOKAWA



絵　本

『ぼくはいったいどこにいるんだ』
ヨシタケシンスケ 著　ブロンズ新社

語　学

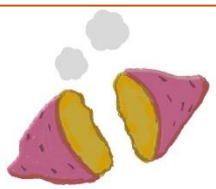
『世界が広がる英文読解』
田中健一 著　岩波書店

自然科学

『在来植物の多様性がカギになる』
根本正之 著　岩波書店
『都市のくらしと野生植物の未来』
高槻成紀 著　岩波書店

歴　史

『検証ナチスは「良いこと」もしたか？』
小野寺拓也ほか 著　岩波書店



外国文学

『ラスト・チェリー・ブロッサム　わたしのヒロシマ』
キャサリン・バーキンショー 著　ほるぷ出版
『パップという名の犬』ジル・ルイス 著　評論社

その他

『知りたい気持ちに火をつけろ！』木下通子 著　岩波書店
『エンジニアじゃない人のためのChatGPT 超入門 』日本ビジネス研究会 編　日本ビジネス出版
『学校では教えてくれなかった社会で生きていくために知っておきたい知識』
泉美智子 監修　KADOKAWA
『「自分らしさ」はいらない』松浦弥太郎 著　集英社

イラスト：イラストAC